

1. 自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
1. きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
1. 礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう
1. 元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
1. 思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう



植樹祭

市内には緑が多く、市域の85%を占める山林原野には、豊かな自然が広がっています。市民憲章にも「自然をたいせつにし美しいまちづくり」とうたわれています。

当市は、昭和29年に誕生して、早くも30年を迎えます。3月25日には、その記念事業の一つとして、市民憲章推進協議会主催の「植樹祭」が行われました。

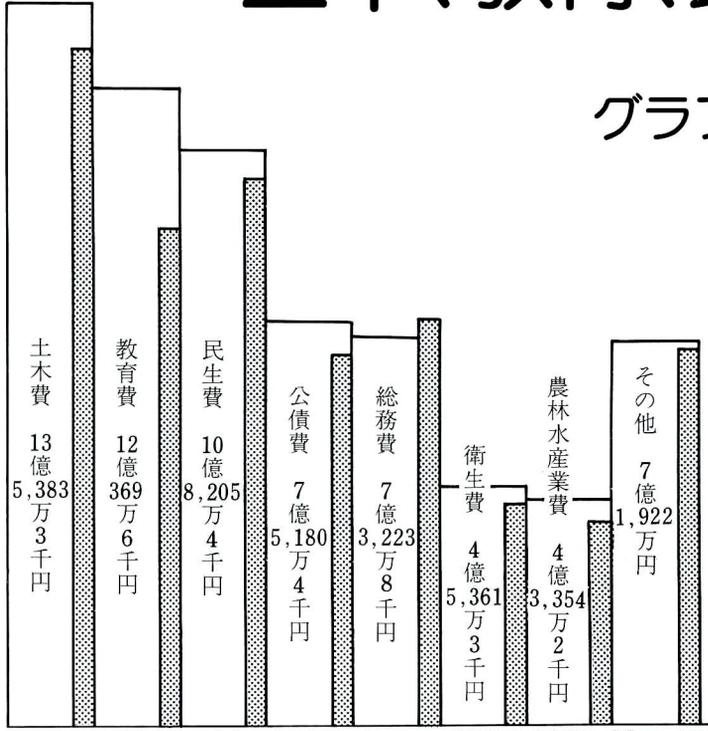
場所は、森林公園と花貫ダムサイドの自然林の中。岩瀬町磯部神社の山桜など150本を、市民250人が手分けして植えました。

「大きく成長して花を咲かせたら、子や孫を連れて見に来たい」(市民)「植えた木を覚えておいて見守りたい」(ボーイスカウトの児童)と、それぞれに期待を込めて見つめていました。

予算総額95億5,702万3千円、伸率9.1%

土木、教育、民生費と続く

グラフでみる59年度予算



使うお金

予算総額

3,000万円

は58年度

「常に市民のみなさんが納得する論理的な裏づけのある行政」。「市民のみなさんの参加をいただきながら、正しく、心の通いあう、だれにも愛される市政」を念頭において予算案をつくり、市議会の議決を経て、このように昭和59年度の予算がままりました。その概要をグラフを中心にお知らせします。

一般会計は、前年度に比べて五億三千九百万円増の六十七億三千万円(伸率八・七%)となりました。歳出(使うお金)を目的別にみると、土木費のトップは変わりません。教育費、民生費と続いています。総務費だけが減っています。これは経常的な経費を極力節減し、市民に直接関係のある事業にふりむけたためです。

歳出

会計別の予算額

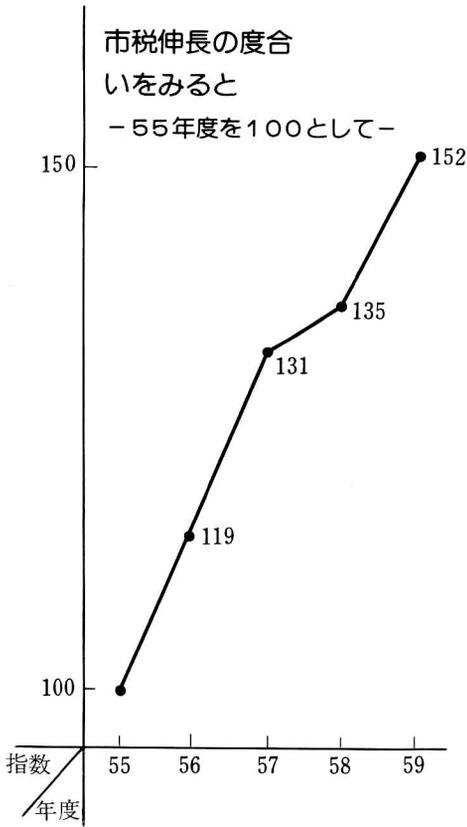
(単位 千円)

会計別	予算額	伸率(%)
一般会計	6,730,000	8.7
特別会計	国民健康保険事業	1,136,609 9.7
	霊園事業	2,263 2.7
	老人保健事業	1,131,612 4.4
企業会計	水道事業	438,110 31.2
	工業用水事業	118,429 4.6
合計	9,557,023	9.1

【使うお金一人当たりでみると】

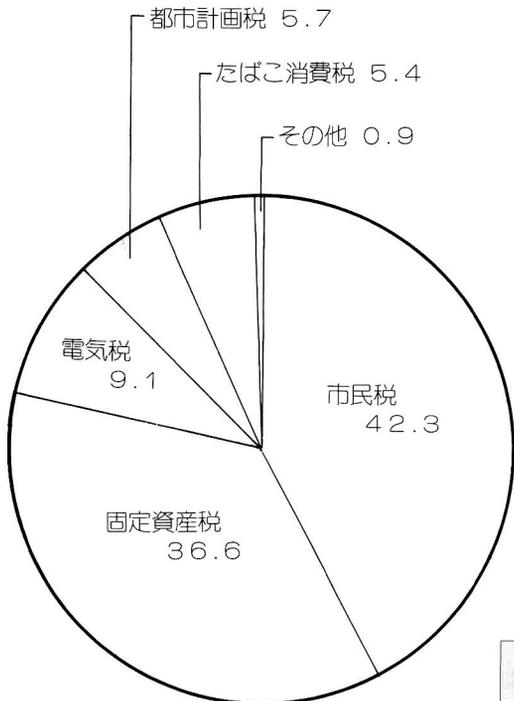
土木費	39,600円	教育費	35,200円
民生費	31,700円	衛生費	13,300円
農林水産業費	12,700円	消防費	10,100円
労働費	2,700円	商工費	2,100円
その他	49,500円		

使うお金一人当たりの総額は…196,900円です



【市税の構成をみると】

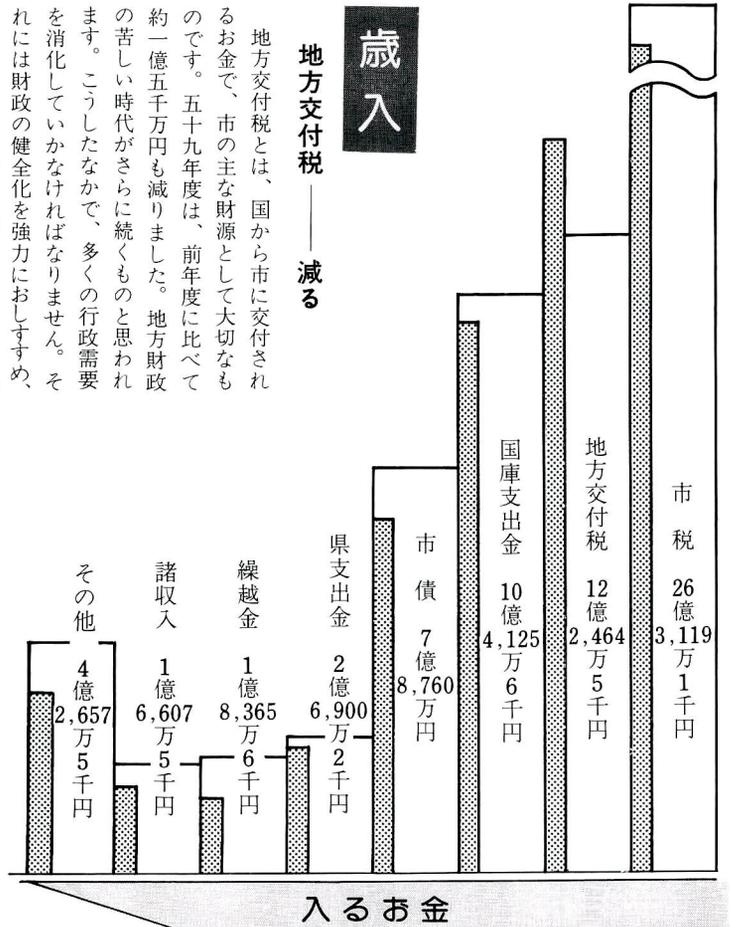
単位 パーセント



地方交付税とは、国から市に交付されるお金で、市の主な財源として大切なものです。五十九年度は、前年度に比べて約一億五千万円も減りました。地方財政の苦しい時代がさらに続くものと思われまます。こうしたなかで、多くの行政需要を消化していかなければなりません。それには財政の健全化を強力におしすすめ、より効率的な行財政運営をしていきます。

歳入

地方交付税 — 減る



入るお金

一般会計
67億

【市税を一人当たりで見ると】

市民税	32,500円	固定資産税	28,200円
電気税	7,000円	都市計画税	4,400円
たばこ消費税	4,200円	その他	700円

市税一人当たりの総額は…77,000円です

市民の健康
福祉の充実

●現在保健婦は四人いますが一人増やし、市民の健康管理の指導力を入れます。
●多くの市民から強い要請がある斎場の建設は、火葬場との併設を考へながら昭和六十年から着手

定し、空き缶の散乱防止とその効果的な回収を図ります。
●高齢化社会に対応するため老人福祉と生きがい対策に努め、老人クラブやミニシルバー人材センターの育成を図ります。

資金貸付制度を引き続き行います。
●新たに、重度身体障害者が自動車で通勤する場合に燃料費を補助したり、障害児のいる保育園には奨励補助をしたりします。
●国民健康事業については、制度

- 人福祉対策事業 1億6,851万円
- 体障害者対策事業 9,740万円
- 童福祉費 2億8,598万円
- 健子防対策経費 4,213万円

子供や青少年がのびのびとたくましく育つ教育環境の整備

●松岡中学校々舎を改築します。現在の敷地を一部拡張し、鉄筋コンクリート三階建てになります。昭和六十年九月から新しい校舎で勉強ができる予定です。
●秋山中学校にプールを建設します。今年の夏に、間に合うように

すすめます。
●公民館、文化会館、体育施設、勤労青少年ホーム等の利用促進と各種講座、自主事業を開催します。
●市立図書館の円滑な運営を図りながら、市民一人一冊を目標に、図書の実用を努めます。

●歴史民俗資料館の運営を充実します。
●青少年の非行、暴力行為等に対しては、青少年センターを中心に行行化防止運動を展開するとともに青少年の団体育成に努めます。
●石滝公民館を改築します。

- 松岡中学校々舎改築事業 3億7,617万円 (第1年次分)
- 秋山中学校プール建設業 5,161万円
- 石滝公民館改築事業 1,438万円

市の予算は、何らかのかたちで「くらし」に結びついています。予算の使いみちをお知らせします。

「くらし」に結びつく

五つの柱の重点施策



59年度の施政方針をのべる大高市長

三月八日から開かれた第一回定例市議会で、市長は昭和五十九年度の市政をすすめるにあたって、市政に対する基本的な考え方と、今後取り組むべき政策の方向を明らかにしました。
特に今年度は、高萩市制施行三十周年という意義ある年を迎え、二十一世紀に向けて飛躍したいと新たな決意を示しました。

小山ダムや常磐自動車道を軸に

国県の事業である小山ダムの建設と常磐自動車道の建設の促進を市民の協力をえながら上位計画と合わせ、まちづくりをすすめます。また、広域農道、海岸の整備、県道の整備促進、手綱工業団地への企業誘致等に力を入れていくことが基本的なことです。

まちづくりの基本

人間優先の生活環境の整備

- 国の制度を最大限に活用し、道路改良、舗装、側溝、排水路、路肩整備、河川改修、橋りょう架替え工事を実施します。
- 高浜市営住宅及び第二高浜市営住宅の建てがえをします。
- 機能的で秩序ある都市環境づくりの基盤となる町西側区画整理事業に取り組みます。
- 都市計画街路、公園、都市下水道の整備も行います。
- 交通安全施設の整備はもちろんのこと、市民総ぐるみの交通事故防止運動を展開し、特に死亡事故追放を旨として最善の努力をします。
- 上水道事業は、公共下水道事業、常磐自動車道建設事業関連に伴う本管の延長工事、小島団地等の給排水管の布設工事を実施します。
- 公共下水道事業は、日立・高萩・十王広域下水道組合を事業主体として、終末処理場の建設をします。
- 二か年継続事業で行われていた消防庁舎が東本町にできあがりま
- 災害時の通信網の確保を図るため、防災無線を設置します。
- 老
- 身業
- 児
- 保

活力ある市民生活を つくりだす産業の振興

- 農業生産基盤の整備として、土地改良事業、農道整備事業、水路改修事業等を行います。
- 特に花貫川流域地区県営土地改良事業の調査の負担金を予算化しました。これが促進されますと優良農地の確保はもとより生産性の高い農業経営が図られます。
- 農業後継者の育成に努めます。
- 畜産農家をはじめ畜産団地入植者の育成指導を行うとともに常陸牛の産地化に努めます。
- 多賀地区緑化推進記念事業を高萩市と多賀林業振興会が主催で実施し、植樹祭を行います。
- 緑の広場整備事業を地域住民の積極的な参加のもとに、実施します。
- 商店街の環境整備や自治金融親子等に対する補助をします。
- 民間資本による優良住宅団地の造成や小島住宅団地を促進します。
- 手綱工業団地への積極的な企業誘致を行います。
- 観光総合案内板を駅前を設置します。
- 市制三十周年記念として、産業祭、文化祭、市民号の実施、式典などを行います。
- 土地改良事業 1億1,990万円
- 山村林業構造改善事業 5,559万円
- 松くい虫防除対策経費 2,235万円
- 商工会運営等助成金 1,239万円

健全財政の確立

- 住民の要求を正確に把握し、行政を円滑に進めるために経費の節減をします。
- 行政の責任でやるべき範囲と市民自身の責任で行うべき範囲を明確にしなが、限られた財源の効率的な活用をします。
- 地方交付税の大幅な減額という
- 厳しいなかで、国県の制度を最大限に活用しながら、収入の増を図ります。
- 市債については、できるだけ良質な資金を活用します。
- 企業誘致を積極的にすすめて、市自身の体力をつけます。

昭和五十九年度の予算の使いみちを、紙面構成上、大まかにお知らせします。
今後、市民のみなさんに、市の仕事を理解いただくために、主な事業についても詳しくお知らせしたいと思います。

新年度予算など可決される

3月定例会

昭和五十九年第一回高萩市議会定例会は、三月八日開会し、十四日間の会期で審議が行われ、二十一日幕を閉じました。三月定例会は、新年度の予算などを決める議会で、決算を審議する十二月定例会とならび重要な議会の一つです。いわば昭和五十九年度の高萩市の方向づけの意味をもつ議会であります。本会議の一般質問では、十人の議員から

提出された議案は、人事案件一件、当初予算六件、補正予算七件、条例関係十件、その他四件の合計三十一件すべて原案どおり決定しました。主なものは次のとおりです。

人事案件

- 高萩市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 佐川好男氏（大能）に同意

条例関係

- 高萩市長選挙公営立会演説会条例の廃止について（公職選挙法の一部改正により立会演説会に関する規定が削除され、この条例を廃止）
- 高萩市職員の定年等に関する条例の制定について（地方公務員法の一部を改正する法律が昭和五十六年十一月二十日法律第九二号で

公布されたので条例を制定）

- 高萩市空き缶等回収に関する条例の制定について（空き缶等の散乱防止と地域の環境美化の促進及び市民の良好な生活環境の保全を図るための条例の制定）
- 高萩市火入れに関する条例の制定について（森林法第二十一条に基づき火入れに関する事務を市町村が行うことになったので、そのための条例の制定）
- 高萩市生活改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について（秋山生活改善センターの新設）

- 高萩市農用地開発公団事業費負担金等徴収条例の制定について（多賀区域農用地開発公団事業により実施された土地基盤整備事業に係る事業費の負担分を事業参加者から徴収するための条例の制定）
- 高萩市水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例の一部改正について（高萩・北茨城広域工業用水道企業団の設立に伴う給水区域の特定）

予算関係

- 昭和五十九年度高萩市一般会計
- 昭和五十九年度高萩市国民健康保険事業特別会計予算

その他

- 昭和五十九年度高萩市高萩霊園事業特別会計予算
- 昭和五十九年度高萩市老人保健事業特別会計予算
- 昭和五十九年度高萩市水道事業会計予算
- 昭和五十九年度高萩市工業用水道事業会計予算
- 市有財産の取得及び処分について（多賀区域農用地開発公団事業の完了に伴い、茨城県から農業用施設及び農機具、家畜を取得し、入植者に処分するもの）
- 高萩・北茨城広域工業用水道企業団の設立について（高萩市及び北茨城市における工業用水道事業を共同で処理するための水道企業団の設立）
- 手綱工業団地への企業進出について（ニッカン工業株式会社の出出を認める）
- 金婚の祝いについて
- 常磐自動車道に伴う雨水の対策について（関根川）
- 小島団地との通学路について
- 市立公園の設置について（竜子城跡）
- 松岡中学校建設について
- 保育行政について
- 監査結果報告について
- 集会所と公民館分館について
- 都市計画街路3・3・9号線について
- 離岸堤について
- 高萩市総合振興計画基本構想について
- 市内小・中学校における後援会費と教育振興費について
- 松岡城址について
- 科学博の対策について
- 小山ダムについて
- 市職員の処分問題について

一般質問の要旨

- 市道路線の認定基準について
- 常設区のありかたについて
- 福祉行政の件について
- 監査委員の報告について
- 県北臨海ニュータウン開発基本構想について（二件）
- 人口増加対策について
- 道路行政について
- 婦人の社会的地位向上に行政が果たす役割について
- 民間林業労働者の雇用安定労働条件等の抜本的改善を求める意見書提出に関する請願
- ビジネスホテル建設反対に関する陳情
- 外国人登録法（指紋押捺など）の是正を求める意見書提出に関する陳情
- 社会保険関係行政事務の県移譲と職員の身分の地方移管に関する意見書提出方の請願

請願・陳情書審議結果

継続審査となったもの

- 民間林業労働者の雇用安定労働条件等の抜本的改善を求める意見書提出に関する請願
- ビジネスホテル建設反対に関する陳情
- 外国人登録法（指紋押捺など）の是正を求める意見書提出に関する陳情

4月2日付

市役所の人事異動及び新任職員

【部長】▽参事兼福祉事務所長＝鈴木八郎（給食センター所長）▽参事兼給食センター所長＝二瓶省三（庶務課長）

【課長】▽商工課長＝高野忠信（職員課長）▽職員課長＝伊藤平樹（庶務課長補佐）▽庶務課長＝渡辺俊也（市民課長）▽市民活動課長＝作山南雄（保険年金課長補佐）▽市民課長＝棚谷寿夫（文化会館長）

○囑託 文化会館長＝大和田禮次郎

【課長補佐】▽市民課長補佐兼市民係長＝沼田有功（水道課長補佐）▽建設課技佐兼土木係長＝星幸一（水道課技佐）▽水道課技佐兼工務係長＝藤田一夫（農林課農業土木係長）▽福祉事務所長補佐兼援護係長＝松本三郎（商工課長補佐）▽衛生課長補佐兼予防衛生係長＝相良光男（高萩市・十王町事務組合北部衛生センター場長）▽高萩市・十王町事務組合北部衛生センター場長＝佐藤猛（衛生課予防衛生係長）

【係長】▽商工課観光係長＝豊田令一（市民活動課広報広聴係長）▽農林課農業土木係長＝櫛田勝敏（建設課土木係長）▽保険年金課国民年金係長＝小林賢一（農林課農業土木係主任）▽市民活動課広報広聴係長＝佐川春久（税務課固定資産税係主幹）

【昇格】▽多賀地方農業共済事務組合局長（参事）＝沼田栄（同局長）▽高萩市・十王町事務組合主査兼庶務係長＝齊藤博（同係長）▽農林課長補佐兼農林係長＝豊田信二（同係長）▽保険年金課長補佐兼医療福祉係長＝大高五郎（同国民年金係長）▽水道課長補佐＝大高重行（同業務係長）▽水道課業務係長＝大武時男（同主幹）▽水道課給水係長＝狩野正嗣（同主任）▽職員課職員係長＝椎名忠義（同主幹）▽図書館長心得＝矢野正三（同主任）▽農業委員会庶務係長＝鈴木仁（同主任）▽社会福祉協議会係長＝黒沢行雄（同主任） ※係長以上です

【新任職員】

○郷土明男（水道課業務係）○櫻村浩明（税務課固定資産税係）○鈴木雅夫（衛生課公害係）○鈴木則子（市民課市民係）○稲部隆一（都市計画課庶務計画係）○吉田正彦（企画開発課企画係）○草野リカ（衛生課予防衛生係）○伊藤昭吉（農林課農林係）○長久保孝徳（歴史民俗資料館）○小野寺初美（給食センター）○沼田雅彦（日立・高萩・十王広域下水道組合）○石和久（高萩小学校用務手）



一階の展示室

歴史民俗資料館

昔使ったものを集めています

昭和五十七年七月から通商産業省の補助（工業再配置促進費）を受けて建設を進めていた歴史民俗資料館が、昨年十二月にオープンしました。場所は文化会館のわきで、図書館と併設されています。歴史民俗資料館は、鉄筋コンクリート造り二階建て、延床面積約六八五㎡。展示室は、一階に第一展示室、特別展示室、二階に第二展示室があり、現在一階の二つの展示室を使って展示しています。展示資料は、上君田から出土した旧石器類、日本で最初に経緯線を用いた日本地図を作った当市出身の長久保水関係の地図・

書籍等、昔の生活をしのぶ民俗資料などがあります。現在科学技術の進歩や生活様式の変化に伴って、昔の生活用具が失われようとしています。当資料館では、民俗資料をわれわれの子孫に伝えることを使命と考え、調査収集を行い、できるだけ多くの資料を保存・展示していきます。ご家庭で昔使った生活用具・生産用具がありましたら、当資料館（☎23-7229）にご連絡ください。開館時間は、午前九時から午後四時半までです。

生活用具などを

保存・展示して残す

クラブ紹介

魚・釣り場の減少

心配です



▲昨年の市民イシモチ釣り大会

釣り人口は年々増える一方で、市内にも愛好家が多く、高萩魚友会が主催するいしもち釣り大会へも、多くの市民が参加しています。

「釣りは、工夫した仕掛けや技術を使っ
ていかに魚を釣り上げるかを楽しむも
ので、魚を捕ることだけが目的ではあり
ません。前の晩の仕掛け作りも楽しみの
一つなのです」と、会長の藤田光昭さん。
高萩魚友会では、ハゼやアユを求めて
近郊の沼や川に出かけ、優雅に釣りを楽
しんでいます。昔に比べ、魚の種類・
数・釣り場ともに減少し続けていること
を嘆いていました。

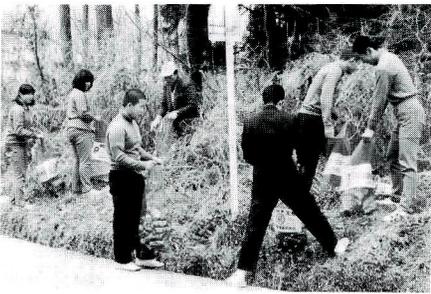
。入会申込先 藤田宅（☎二三一三三二一
五）まで



2月19日に行われた第7回北茨
城剣道大会で、高萩武徳殿少年剣
士隊が見事な成績をおさめました。

○低学年の部個人戦

優勝 神代公司（高小5年生）
3位 石川智則（高小3年生）



3月14日、秋山中3年生が学校
の周りを中心に空カン回収奉仕作
業を行いました。

卒業を前にしての奉仕作業に、
みんなで力を合わせていました。

「白鳥の訪れる沼」

横小・君小児童が

野外観察学習会

横川小・君田小の児童七十二人による
野外観察学習会が三月八日、瓜連町の古
徳沼で行われました。

古徳沼は、毎年シベリアなどからオオ
ハクチョウ百二十羽、カモ類九百羽が渡
ってくる「野鳥の楽園」です。児童たち
は、日本野鳥の会メンバーの説明を受け
ながら熱心に観察。パンくずを食べに近
づいたオオハクチョウの大きさ、美しさ
に驚き、歓声をあげていました。



文化会館のあゆみを

文化会館のホワイエに、いまま
での自主事業のポスター、色紙及
び写真を展示しています。文化会
館のあゆみをご覧ください。

四月三十日

「高萩浪曲名人会」

○時間 午後二時開演

○演目・出演者

漫談浪曲 イエス・玉川
想い出の浪曲ものまね集 前田勝之助

左甚五郎伝「猫餅由来」 沢 孝子

忠治山形屋 玉川勝太郎
塩原多助江戸日記 浪花家辰造

○入場料 二千元（全自由席）

五月五日

「お楽しみ子供映画会」

○時間 午前十時、午後二時開演

○題名 「キャブテン」 (二回上映)

○入場料 大人 五百円

中学生以下 三百円

親子 六百元

五月六日

「名画鑑賞会」

○時間 午前十一時、午後二時

○題名 「ザ・デイ・アフター」 (二回上映)

○入場料 大人 千円

春を告げる花「福寿草」



▲鈴木さんと
群生する福寿草

樹令約百年

上君田文添地区には、約一、〇〇〇㎡にわたって福寿草の群生が見られます。
場所は鈴木猛さん宅の裏山で、百年も前から毎年花を咲かせているといいます。
「例年がない大雪で大半はまだ雪の下ですが、一面に咲いた景色はすばらしいものです。福寿草が力強く生きている姿を見ると、元気づけられて、生活の励みになっています」と、話していました。

サッカーで交流会



3月18日、高萩工業高校と高浜グラウンドでスポーツ少年団の交流会（サッカー試合）が行われました。
市内には、野球・相撲・柔道・剣道・サッカーのスポーツ少年団があり、21団450人の団員がいます。工業高校生が審判や係員を務める中で、スポーツに親しむ者同士、仲良く競技を楽しみました。

水と生活

浄水場のはたらき

◎安心して飲める水に
川や湖の水、地下水などはそのままでは飲めません。水道は、これらの水を安心して飲めるきれいな水にして、皆様のご家庭にお届けしています。
◎水源から家庭まで
花貫川から取水された水は、浄水場へ送られ、沈んでん池、ろ過池を通して水の汚れを落とし、さらに塩素で消毒して飲める水にします。
このようにして出来た水は、市

水道課

◎限りある水
利用可能な水資源には限界があります。私たちは水道の便利さに慣れて、いつしかふんだんに水を使う習慣が身についています。このような生活習慣を改めることによって、新たな水資源を生み出すことと同じような効果が得られるのです。いわば、無駄な水を使わないことが、だれにでもできる身近な水資源の開発なのです。日常生活にもう一度目を向け、合理的な水の使用を心がけましょう。

第十一回社会福祉大会



3月23日、文化会館で行われました。参加者は550人。住民の自主的参加による地域福祉活動のいっそうの推進を誓い合いました。

今後の 催し物予定

六月十七日

「名画鑑賞会」

○題名「男はつらいよ口笛を吹く 寅次郎」

「居酒屋兆治」

六月二十四日

「前橋汀子

バイオリンリサイタル」

七月二十四日

「松竹大歌舞伎特別公演」

○出演 中村雀右衛門、尾上菊五郎、市川海老蔵ほか

九月六日

「松竹新派公演」

○出演 水谷良重、菅原謙二、林 与一、岩井半四郎ほか

プレイガイド

田所書店・仲屋書店・深谷書店・日立市民会館・ピアノマーケット（磯原）・文化会館

※あらずし
米国カンサスシティがソ連のミサイル攻撃を受けたという想定この映画の凄惨さは、現代人にとってまさに絵そらごとではない。

高校生 八百円
中学生以下 五百円

交通死亡事故 上手綱・安良川地内で

3月18日、上手綱地内の見通しの悪いカーブでトラックとバイクが衝突し、バイクを運転していた高校生が頭を強く打って死亡、今年市内で最初の死亡事故となりました。

翌19日、安良川の石井自動車修理工場前交差点で、一旦停止を怠ったワゴン車とバキュームカーが衝突し、1人死亡、5人の重軽傷者を出す事故となりました。この交差点は、県道と市道が交差し、市道を通行する車輛は一旦停止となっていますが、最近市道が整備されたため、市道の方が優先だと勘違いして一旦停止を怠っている車が多いようです。

交差点では必ず安全を確かめましょう。

4月6日から10日間にわたり「春の全国交通安全運動」が展開されます。特に、運動の重点である二輪車の事故防止ということで、ヘルメット着用の励行を図るよう指導強化がなされます。

春の全国交通安全運動
4月6日から15日まで
(10日間)

「クリーン高萩」を目指して 空き缶条例を施行

やめよう
「ポイすて」

「一度くらい」「一つだけ」……
こうして投げ捨てられた空き缶が街を汚し、自然を損い、「空き缶公害」とまでいわれる問題になっています。

市では「高萩市空き缶等回収に関する条例」を制定。この条例には、空き缶・空きビン・紙パックの散乱防止とその効果的な回収について定められており、四月一日から、「クリーン高萩」を目指して施行しました。

市民・事業者の皆様、この条例の目的をご理解いただき、ご協力くださるようお願い申し上げます。

市文化財に指定

松岩寺のさくら

下君田松岩寺境内の山桜が、去年の十一月三日に市指定の文化財(天然記念物)になりました。推定樹令三百年、幹回り五・六m、高さ二十五m。今年もみごとな花を咲かせることでしょう。



かけがえのない自然

95

自然に生えた草木(II)

前号から述べてきた「自然に生えた草木」とは、人工的に植えたものではないということである。そして、「自然の植生をたいせつに考えてほしい」ことを訴えようとしているのである。

身近かな例を上げてみよう。米平や大能・上下君田では、神式のお祭りや葬儀の時、サカキを使わなかった。地元が生えていなかったからである。

（高萩市自然を愛する友の会）

植生のモデル

ヒノキやツゲの枝を祭壇にかざったり、玉串をつくったものである。このならわしは、昔から戦後しばらくたつまで続いた。

いまは、交通が便利になったので、他の場所から野生のサカキを取って来て使うようになった。

同じ市内でさえ、やや高地へ入ると、サカキは自然に生えていないのである。



ホタルブクロⅡ写真Ⅱ

国民年金だよ

◎保険料は

納めましたか

国民年金に加入している皆さん、保険料の納め忘れはありませんか。四月は、昭和五十八年度分の保険料の最終納期になっています。四月三十日までならお手持ちの納付書で納めることができますが、もし、この期日をすぎると、日立

社会保険事務所発行の納付書により、郵便局か指定銀行に限って納めることになり、めんどうになります。もう一度、納め忘れがないか確かめてみましょう。

◎今月から

保険料が変わります

国民年金の給付費は年々増加しており、今年度も増加することが見込まれています。それは、ひとつには年金を受けるかたが増えるためであり、ふたつめとして加入期間の長いかたが受給することになり、一人あたりの年金額が多くなるためです。

このようなことから、今月から保険料が六千二百二十円に改定されます。

年金制度を、将来にわたって健全に運営していくため、保険料の引き上げについて、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◎保険料を前納すると

割り引きされます

四月三十日までに、翌年三月までの保険料を一括納付しますと、割り引きされます。また、三か月に納める手間が省けるうえ、納め忘れがなくなりたいへん便利です。ぜひ利用してください。

まず健康

地域社会と心の健康

現代社会は、めまぐるしく変化しています。変化の激しい社会に適応していくため、ストレスがたまるのもしかたありません。日頃ストレスを自覚するしないにかかわらず、人はいつ、どうにもならないような状況に追い込まれないとも限りません。心の健康を保つには、個人の努力のみならず、家庭・学校・職場グループなど地域社会での取り組みが必要となります。地域社会全体が「心の健康をはぐくみ、支え合う」ことがとてもたいせつなことなのです。

心の健康に少しでも余裕のある人は、その余裕を精神的に悩んでいる人に向けてみてください。一人一人の思いやりが、ゆとりのある社会をつくっていくことでしょう。

たかはぎの歴史

(101)

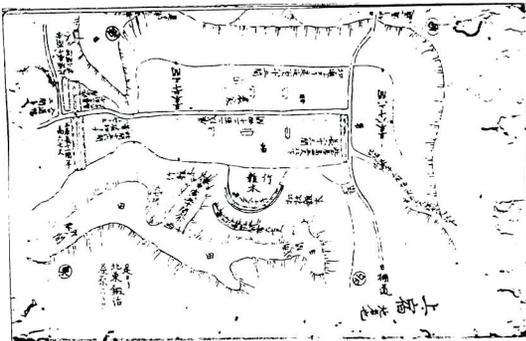
赤浜妙法寺過去帳 (九十)

志田 諄 一

慶長元年(一五九六)の記事に「妙春 正月廿三日 うわ宿彦衛門女房」とみえる。寛永二十二年(正保二年一六四五)にも「乗運 正月二日 上宿八郎右衛門五十二才にて死」、慶安三年(一六五〇)「本通霊 四月十六日 うはじく里左衛門江戸にて死」とある。

「上宿」は赤浜の小字で、下手

綱にも「上宿尻」の小字がある。上宿は竜子山城の東北にあたり、城と標高を同じくする向い山的性格をもつ要衛の地であった。「松岡地理志」にも、土地至テ高キ故上宿ト唱フ、戸沢氏松岡在城(竜子山)ノ時、侍屋舖ナルヨシ、竜子山ヨリ東北ニ当リ隔ル事二町余、此地ハ凶ノ如ク東ノ入口道ノ左右ニ土居形アリ、北ハ自然ノ谷ヲ塚ヒ又地面続ノ所ニ堀アリ、又南西ニモ自然ノ谷廻リ南西ノ間山ノ背少ク、竜子山ノ腰堀切通シニ続ケリ、此地東西三町半余、南北一町許リノ平地也、とみえる。したがって、侍屋敷が並んでいたことになる。上宿から北に約一キロの日棚道には、城戸



「松岡地理志」にみえる上宿の図

健やかな赤ちゃんを

健やかな赤ちゃんの出生、成長を願って「妊婦教室」および「母と子の育児教室」を実施してまいりましたが、59年度から下記の通り変更いたします。引き続きご利用ください。

事業名	変更前	変更後
妊婦教室	○前期(妊娠満23週までの初妊婦)	○前期(対象者は同じ)
	毎月第1金曜日(第1課)	遇数月第1金曜日(第1課)
	〃 第2金曜日(第2課)	遇数月第2金曜日(第2課)
	○後期(妊娠満24週以降の初妊婦)	○後期(対象者は同じ)
毎月第3金曜日(第3課)	奇数月第1金曜日(第3課)	
〃 第4金曜日(第4課)	奇数月第2金曜日(第4課)	
母と子の育児教室	○対象：産後2～3か月の産婦及び乳児 ○開催日：奇数月第4日曜日	廃止

なお、妊婦教室の会場(市民センター)、時間(午後1時～3時30分)はともに変更ありません。

詳しくは今月配布予定の「昭和59年度行事予定衛生カレンダー」をご覧ください。



遅い春

十数回もの雪を降らせた、寒い長い冬から漸く解放されて、遅い春を迎えた。季節は争えないもので、雑木林の中には、もう春蘭がうす緑の花芽をのぞかせている。桜の蕾もふくらみを増し、この分だと今年は、梅も桜も一時に咲くことだろう。
 絵と文 伊藤 龍馬

丹生神社

ささら舞

一昨年、五十数年ぶりに復活された丹生神社に伝わる「棒ささら」が、地元保存会のかたがたにより演じられます。家族おそろいで郷土の民俗芸能に接してみたいかがでしょうか。

○とき 四月十五日(日)、午前
 十時から午後二時

○ところ 丹生神社(下手綱)境内

受講生募集

市民体育館で行われる次の教室

親子健康体操教室

への参加者を募集しています。ふりて参加してください。

○日時 五月十四・十五・十七・十八・二十一〜二十三日までの七日間。午前九時三十分から十一時三十分

○対象者 母と子(子は二〜五歳)

○参加費 五百円(母と子で)

女子柔道教室

○日時 五月十三日から七月十五日までの毎日曜日(十日間)。

午前八時三十分から十時三十分

○対象者 小学校四年以上の女子

○参加費 六百円

泊めてみませんか 外国人留学生

市では、各家庭に外国人留学生を民泊させ、家族が楽しく親善交流をはかることを目的として、毎年「高萩国際交流の集い」を行っています。

◎とき 4月28日・29日(民泊)・30日
 ・外国人留学生は、日本語の日常会話ができる学生がほとんどです。
 ・宿泊料は無料です。
 ・用意する食事は、4月29日の夕食、30日の朝食・昼食の3回。ふだんの家庭料理でけっこうです。

※民泊を希望する家庭は、4月23日までに教育委員会社会教育課(☎23〜1131)へお申し出ください。

楽しく遊ぼうみんなの広場 母の日に開催

○日時 5月13日、午前10時から
 ○場所 森林公園(お手まき会場跡地)
 親子で「遊ぶ楽しみ」を満喫してほしいかがでしょうか。

日曜当番医

4月29日	全生堂医院	本町	☎2306
5月6日	滝川医院	春日町	☎3100
5月13日	白土医院	東本町	☎2697
	十王医院	十王町	☎3266
5月20日	諸原医院	高戸	☎3113

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

図書館で お話し会

市立図書館では、幼児・児童を対象に「おはなし会」を行っています。内容は高萩の民話や紙芝居などを、読み聞かせ会(ボランティアグループ)のかたたちが話します。

○高萩高校家庭クラブ

善意ありがとう



- 開催日 毎月第四土曜日、午後二時三十分から三時三十分
- 場所 図書館内の児童コーナー
- 古川功さん 高萩
- 大部和洋さん 秋山
- 舟生光孝さん 有明町
- 宇野野正道さん 有明町
- 大和田きくさん 肥前町
- 益子泰治さん 安良川
- 政井光幸さん 高萩
- 寄贈 市立図書館へ古書寄贈

※お申し込みは、参加費を添えて市民体育館(☎二三〜二五二二)へどうぞ。

てくれるものです。

夢のある子どもに育てるために、ぜひ参加しましょう。

4月の納税

固定資産税	(1期)
都市計画税	
納期限 5月1日	

～人口と世帯～

	前月比
人口	33,494 (+41)
男	16,430 (+20)
女	17,064 (+21)
世帯	9,958 (+9)
	(59年3月1日現在)

- 体の不自由なかたへ 文化祭益金 八千九百五十七円
- 猪俣猛後援会 社会福祉へ 四万二千七百円
- 東タクシー株式会社 市民体育館へ
- 日本加工製紙(株) 高萩工場 ぶら下がり健康機 一機
- 小学校用社会科副読本「はばた高萩」作成に使用するため
- コート紙 九十錠